

目標

<例題 1> 次の度数分布表に、紙飛行機の滞空時間の結果を整理しなさい。

【 度数分布表 】

滞空時間 (秒) 階級	1号機 度数 (回)	2号機 度数 (回)
2.00 以上～2.25 未満	1	4
2.25 以上～2.50 未満	8	11
2.50 以上～2.75 未満	19	30
2.75 以上～3.00 未満	16	54
3.00 以上～3.25 未満	6	37
3.25 以上～3.50 未満	0	11
3.50 以上～3.75 未満	0	3
合計	50	150

<わかること>

※全体の数が50回と150回で違うので、階級が1.75～2.00秒のときの度数1と4をそのまま比較することができません。そこで・・・

()・・・各階級の度数の、全体に対する割合を()といい、資料を比較することができます。相対度数は、

で求められます。

<問題 1> 上の表で、2号機の階級が1.75～2.00秒の相対度数を小数第2位まで求めなさい。

<問題2> 次の表は、紙飛行機の1号機、2号機、3号機の滞空時間の相対度数をまとめたものです。表を完成させなさい。四捨五入して小数第2位まで求めなさい。

滞空時間 (秒)	1号機		2号機		3号機	
	度数(回)	相対度数	度数(回)	相対度数	度数(回)	相対度数
1.00 以上～1.25 未満	1		4		0	
1.25 以上～1.50 未満	8		11		0	
1.50 以上～1.75 未満	19		30		1	
1.75 以上～2.00 未満	16		54		1	
2.00 以上～2.25 未満	6		37		6	
2.25 以上～2.50 未満	0		11		10	
2.50 以上～2.75 未満	0	0.00	3		18	
2.75 以上～3.00 未満	0	0.00	0		9	
3.00 以上～3.25 未満	0	0.00	0		3	
3.25 以上～3.50 未満	0	0.00	0		2	
合計	50	1.00				

<問題3> 次のグラフに、上の表から1号機、2号機、3号機の度数折れ線を書き入れなさい。

